

# ノリ情報(7号)

山口県水産研究センター 内海研究部

平成17年12月17日

## 1 気象・海況

### (1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は寒波の影響により昨年同時期より1℃～2℃低くなっています。各漁場の水温は12月14日の下関地区7.5℃、12月15日の宇部地区9.2～9.8℃、12月15日の防府地区14℃となっています。12月上旬の降水量は、平年比114%とやや多くなっています。

### (2) 栄養塩

地区	DIN	PO <sub>4</sub> -P
下関地区	平均112ガンマ(低107～高116ガンマ) 平年比68%、前年比88%	平均10ガンマ(低10～高11ガンマ) 平年比84%、前年比122%
宇部地区	平均66ガンマ(低29～高143ガンマ) 平年比49%、前年比360%	平均10ガンマ(低8～高15ガンマ) 平年比83%、前年比115%
防府地区	平均43ガンマ(低41～高46ガンマ) 平年比69%、前年比178%	平均10ガンマ(低10～高10ガンマ) 平年比88%、前年比96%

※ DINは下関地区を除き、昨年同時期よりも増加。宇部地区は昨年の3.6倍。

PO<sub>4</sub>-Pは各地区とも昨年同時期並か、やや増加。

## 2 養殖・病害状況

各地区とも色調・艶ともに良好な製品が生産されていますが、荒天により摘採作業ができない日が多くなっています。小野田・宇部地区を中心に見られたバリカン症は小康状態となってきましたが、沿岸漁場の一部では葉体の流失が見られます。12月9日には宇部岬地区の葉体からアカグサレ病の菌糸が確認されました。また、12月11日にはアカグサレ病の病変部を肉眼で確認しています。高泊漁場においてもアカグサレ病が肉眼で確認されています。今後の海況によっては拡大する可能性もありますので、短めの摘採と適正管理に努めてください。

## 3 共販状況(12月8日第1回共販結果)

地区名		下 関	小野田	宇 部	防 府	合 計
共販枚 数 (万枚)	H17	20	65	992	32	1,109
	H16	11	117	699	34	861
共販金 額 (万円)	H17	216	596	11,537	306	12,655
	H16	95	1,457	7,047	169	8,768
平均単 価 (円)	H17	10.8	9.2	11.6	9.6	11.4
	H16	8.6	12.4	10.1	4.9	10.1